



あいさつで広げよう地域の絆

毎月11日を「信州あいさつの日」と定めた県の活動に連携し、「**箕輪町あいさつ運動**」に取り組んでいます。これは、あいさつが安全安心なまちづくりにつながるとして「あいさつで広げよう地域の絆」を共通・共感テーマに、誰もが簡単に行える活動として全町展開を目指している取り組みです。セーフコミュニティくらしの安全対策委員会が教育委員会と合同で実施した6月11日の活動では、JR伊那松島駅前と八十二銀行前交差点周辺に分かれた委員が、啓発用のぼり旗やタスキを着用して、通勤者や通学者に対して大きな声で『あいさつ』を交わしました。今後も毎月「**箕輪町あいさつ運動**」を推進します。皆さんも大きな声で気持ちのいいあいさつをしてみませんか？

